



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和3年1月29日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2021年第3週
(1/18~1/24)

<情報編>

ノロウイルス
食中毒注意報発令中

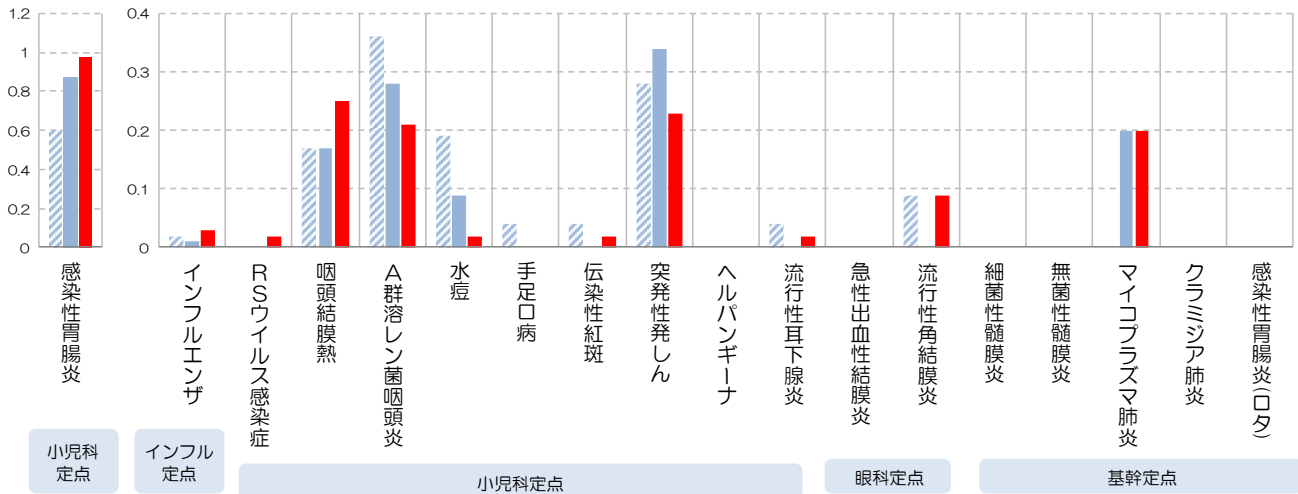
今週の主な動向

○新型コロナウイルス感染症については、陽性確定者の報告数にゆるやかな減少傾向が認められますが、県内の感染者急増のリスクは依然高い状態です。感染の再拡大を防ぐため、3密の回避、マスクの着用及び手洗いの習慣化を基本に、多人数での長時間に及ぶ会食を避けるなど慎重な行動をお願いいたします。（下記参照）

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

● 新規報告分

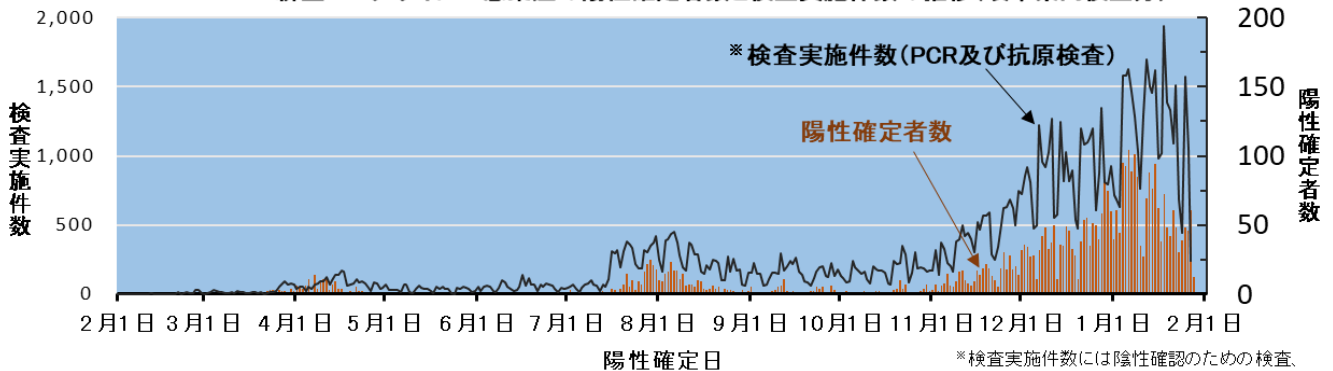
- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 4 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：レジオネラ症 1 例

- 5 類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、梅毒 2 例
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症 340 例 (1/18~1/24(陽性確定日による集計))

トピック：新型コロナウイルス感染症

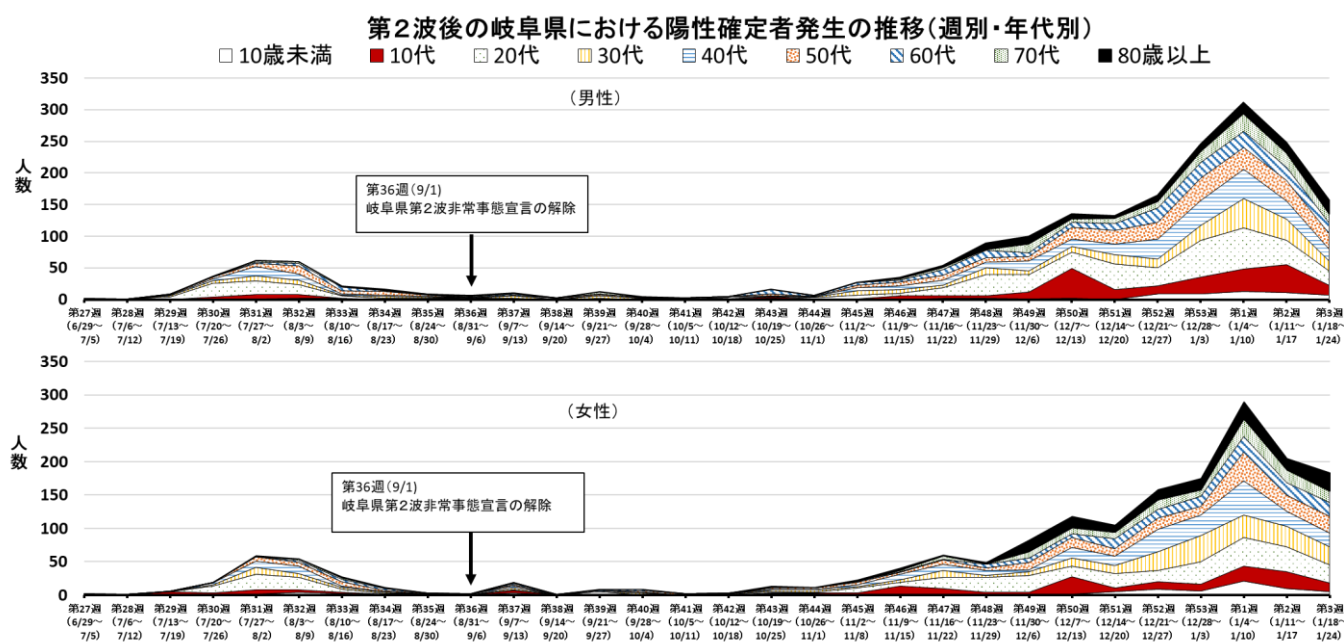
新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者数(4046人(県外居住者57人含む))と検査実施件数の推移をグラフ化すると下記ようになります。(令和3年1月28日 17:00 現在のデータによる)。

新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



<情報編>

令和3年第3週（1/18～1/24）での陽性確定者の報告は340人であり、第1週の602人、第2週の454人と比較してゆるやかな減少傾向が認められますが、県内での報告数は依然高い状態で推移しています。現在岐阜県は国の緊急事態宣言の対象区域に指定されており、減少傾向が認められたことで対策を緩めると、これまでの努力が水泡に帰すおそれがあります。感染の再拡大を防ぐため、密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、多人数での長時間に及ぶ会食を避けるなど、感染リスクを避けた慎重な行動をとるようお願いいたします。



(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県における非常事態宣言（令和3年1月9日発令）

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/122733.html>

(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症に対する岐阜県の対応について」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26717.html>

(参考) 岐阜県 HP 「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

注) 令和2年10月1日に岐阜県庁ホームページがリニューアルいたしました。以前の URL ではページをご覧になれない場合があります。ご注意ください。

※令和2年10月29日、厚生労働省は新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、これまでに得られた科学的知見について、新たに10の知識としてとりまとめました。この中には、新型コロナウイルス感染症対策分科会から10月23日に提言された『感染リスクが高まる「5つの場面」』についても記載されています。

・「(12月時点) 新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000712224.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

これまでのデータから、集団感染が起こりやすいのは以下の条件がそろった時との報告がされています。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

このことから、感染のリスクを低減させるためには、これら3つの密が重なる条件（3密）を避けることが重要です。